

学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

国立大学法人鳥取大学

法人番号：62

学部・研究科等番号・名称：01・地域学部

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 学部・研究科等 地域学部 分析項目Ⅰ 研究活動の状況</p> <p>〔特色ある点〕</p> <p>【原文】 「・・・『地域学入門』（平成23年）に加えて、・・・」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・『地域学入門—〈つながり〉をとりもどす』（平成23年）に加えて、・・・」</p> <p>【理由】 以降に記載のある他の書籍、及び「教育に関する現況分析結果（案）」については副題が記載されていることから統一するもの。</p>	<p>【対応】 意見を踏まえ、以下のとおり修正する。 (修正内容) 「・・・『地域学入門—〈つながり〉をとりもどす』（平成23年）に加えて、・・・」</p>

学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

国立大学法人鳥取大学

法人番号：62

学部・研究科等番号・名称：01・地域学部

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 学部・研究科等 地域学部 分析項目 I 研究活動の状況</p> <p>〔特色ある点〕</p> <p>【原文】 「・・・細分化された専門性と学際を超えて地域の様々な主体と連携・協働しつつ、多様で多面的な関わりを統合的・包括的に組み合わせて、新たな地域価値の創造に結びつける「超学際」アプローチを採用している。・・・」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・細分化された専門性と学術の枠を超えて地域の様々な主体と連携・協働し、多様で多面的な関わりを統合的・包括的に組み合わせて、新たな地域価値の創造に結びつける「超学際」アプローチを採用している。・・・」</p> <p>【理由】 原文では文意が取りづらいため、大意が変わらない範囲で表現を修正するもの。</p>	<p>【対応】 意見を踏まえ、以下のとおり修正する。 (修正内容) 「・・・細分化された専門性と学術の枠を超えて地域の様々な主体と連携・協働し、多様で多面的な関わりを統合的・包括的に組み合わせて、新たな地域価値の創造に結びつける「超学際」アプローチを採用している。・・・」</p>

学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

国立大学法人鳥取大学

法人番号：62

学部・研究科等番号・名称：01・地域学部

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 学部・研究科等 地域学部 分析項目Ⅰ 研究活動の状況</p> <p>〔特色ある点〕</p> <p>【原文】 「・・・「アカデミックな知」と「<u>生活</u>の知」など・・・」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・「アカデミックな知」と「<u>地域</u>の知」など・・・」</p> <p>【理由】 「教育に関する現況分析結果（案）」と表現を統一するもの。</p>	<p>【対応】 原案のとおりとする。</p> <p>【理由】 本文を申立てのとおり修正した場合、申立て箇所が続く「地域で育まれてきた実践的な知」との重複が生じるため。</p>

学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

国立大学法人鳥取大学

法人番号：62

学部・研究科等番号・名称：01・地域学部

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 学部・研究科等 地域学部 分析項目 I 研究活動の状況</p> <p>〔特色ある点〕</p> <p>【原文】 「・・・生活基盤の充実に取り組んだ。」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】 の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・生活基盤の充実に<u>向けた共同研究</u>に取り組んだ。」</p> <p>【理由】 原文では文意が取りづらいため、大意が変わらない範囲で表現を修正するもの。</p>	<p>【対応】 意見を踏まえ、以下のとおり一部修正する。</p> <p>(修正内容) 「文化庁など国の機関3件、鳥取県など地方行政機関3件、地域住民や自治体との協働5件、地域企業・住民との協働3件、合計14件の地域の自然・歴史・文化・伝統の資源化等による生活基盤の充実にに関する研究に取り組んだ。」</p>